



古賀市記者懇談会（11月期）

令和4年12月1日(月)13時30分～

会場:応接室A

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ(50音順)

① 【官民連携】古賀市×(株)ピエトロ包括連携に関する協定を締結【P1】

【古賀市役所】(問い合わせは まちづくり推進課 澤木・有田=092-942-1165)

古賀市と株式会社ピエトロは、包括的な連携のもとに、協働による活動を推進し、地域社会の活性化及び健康増進や市民サービスの向上を目的として、「包括連携協定」を締結します。今後は「食」に関わる分野で、様々な連携事業を展開していく予定です。

② 身近な環境問題の解決をめざす「SDGs 万華鏡“KAGUYA”プロジェクト」が完結【P2】

【古賀竟成館高校】(問い合わせは 教頭 米原=092-942-2161)

古賀市の身近な環境問題として、山(竹林の繁茂)と海(海岸の漂着物)があります。これまで古賀竟成館高校と市内の小学校(小野小・古賀西小)・NPO法人(SDGs Spiral)とが連携して、SDGsの目標「山(Goal 13・15)」と「海(Goal 14)」に関する地域の課題解決に向けて、様々な取組を実践してきました。

これまでの活動の集大成として、フィールドワークで回収した竹とマイクロプラスチックなどの素材を活用した万華鏡づくりに取り組みます。身近な地域にある課題を「自分ごと」として捉え、考え実践していけるように、市内の環境問題やSDGsの講和を通して学びを深めます。

【お知らせ】

太平洋戦争開戦記念の特集展示「戦争と暮らし～兵士になる～」を開催【P4】

【古賀市役所】(問い合わせは 文化課 相川=092-944-6214)

昭和20年の敗戦から、令和2年8月で75年を迎えました。戦争経験者や当時を知る人たちが資料も次第に少なくなり、戦争の風化が危惧されています。

歴史資料館では、平和を願いその意識を継承していくために、令和2年度から企画展「戦争と暮らし」を開始し、毎年12月8日の開戦記念日にあわせた展示を続けています。今回の特集は「兵士になる」をテーマに、当時の日本人が徴兵によって戦争に駆り出されていく様子をパネルと資料展示で紹介します。

■問い合わせ先

古賀市役所経営戦略課 川原、大川=092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

●今後の記者懇談会の日程(予定)

- ・12月20日(火)13時30分～ 場所:古賀市役所応接室A
- ・1月26日(火)13時30分～ 場所:古賀市役所応接室A